

# Cisco IP Phoneコンソールケーブルの作成方法

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[ピン配置の説明](#)

[ケーブルの修正](#)

[手順の概要](#)

[手順の詳細](#)

[CCGからのRJ45クリップの取り外し](#)

[トリムブルーシース](#)

[不要な配線を削除](#)

[残りのワイヤをトリム](#)

[青いシースの幅を縮小](#)

[Connect Crimp RJ11クリップ](#)

[ターミナルアプリケーションの設定](#)

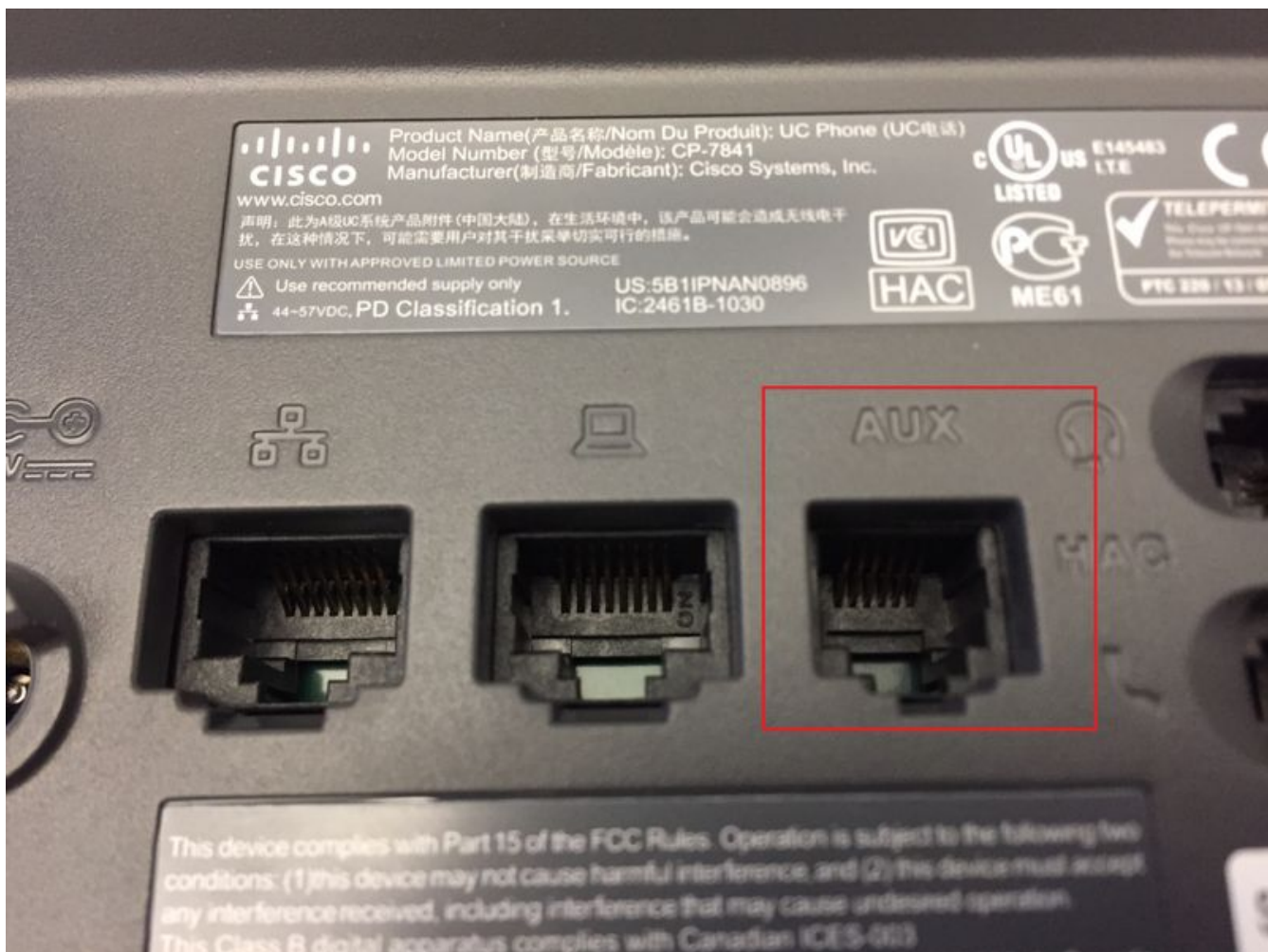
[テストケーブル](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco IP Phone用のCiscoコンソールケーブル(CCC)の作成方法について説明します。

多くのCisco IP Phoneの背面には、キー拡張モジュール(KEM)の接続に使用されるAUXポートがあります。RJ-11ポートは、電話機の端末にアクセスするためのシリアルコンソールポートとしても機能します。電話機のAUXポートは、図のように表示されます。



## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco IP フォン
- IPネットワーク用ケーブル
- CCCの使用

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のハードウェアバージョンに限定されています。

これらのモデルは、RJ-11シリアルポートをサポートしています。

- 79XX
- 78XX
- 8831を除く88XX

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## ピン配置の説明

標準のRJ45/DB9フラットCCCピン配置は、RJ11のピン配置とは異なります。表と2つの画像は、RJ45とRJ11のピン配置の違いを示しています。

コンソールケーブルRJ45 (色)	コンソールケーブルRJ45 (ピン)	RJ11ピン
赤	3	0
オレンジ	4	3
緑	6	4

